

コロニアルクアッド

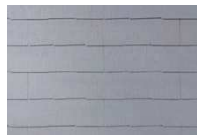
どんな街並みにも美しく映える、スタンダードデザイン。



CC262*
ネオ・ブラック



CC275P*
パール・グレイ



CC235P*
アイス・シルバー



CC225P*
シルバー・ホワイト



CC221P*
ココナツ・ブラウン



CC241*
ウォールナツ・ブラウン



CC247*
アイルッシュ・グリーン



CC277*
ウェザード・グリーン



CC223*
メロウ・オレンジ

2017年3月21日～
地区別品番設定



CC293*
ボルドー・レッド

2017年3月21日～
地区別品番設定



CC226*
ミッドナイト・ブルー

2017年4月3日新発売



CC291*
グラス・ブラウン

2017年4月3日新発売

2017年3月21日より全色を地区別品番に変更。色により地区別品番が異なりますのでご注意ください。

※=W W地区 ※=G G地区 ※=AW AW地区

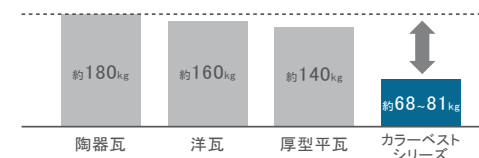
耐震性

地震の揺れを小さくする。

KMEW屋根材は、陶器平板瓦の約1/2という軽さ

地震大国と呼ばれる日本の暮らしにおいて、住まいの耐震化は非常に重要な課題。一般的に建物の揺れを軽減するは、建物の重量を軽く、重心を低くすることが有効とされています。KMEW屋根材は、重量が陶器平板瓦の約1/2の「軽い屋根」。万一の地震にも暮らしの安心を守ります。

屋根材別[重さ]比較(kg/坪)-屋根材本体の重量



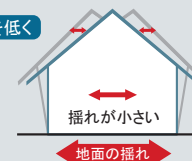
地震に有効な「軽い屋根」のメカニズム

建物の重量を軽く



地震のとき、重い建物ほど地震の力を大きく受けます。屋根を軽くすれば、地震の際に建物にかかる力をより小さくすることができます。

建物の重心を低く



地震のとき、重心が高い建物ほど揺れは大きくなります。屋根を軽くすれば、建物の重心が低くなり、揺れ幅をより小さくすることができます。

KMEWがご提案する「軽い屋根」

屋根を軽く揺れを小さく
屋根で減震
by KMEW 屋根材

軽い屋根による減震効果。そのメカニズムや施工例などを紹介したホームページを開設しています。

<http://www.kmew.co.jp/shouhin/roof/kariyane/>

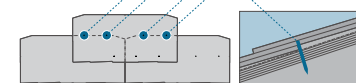
耐風性能

台風に強い。

全数釘止め工法で、強風でのズレや飛散を防ぎます

その形状や釘穴位置など、KMEW屋根材は耐風性を充分に考慮した設計。風の抵抗を効率よく逃がす設計に加え、一枚一枚の屋根材を独自の釘止め方式で固定する施工方法で、強風による屋根材の飛散やズレを最小限に抑えます。

一枚一枚が4本の釘でしっかり固定されているため、強風による飛散が防止できます。



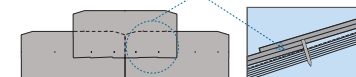
防水性

大雨からもしっかりガード。

優れた防水設計で、大雨の際も漏水を抑えます。

KMEWの屋根材は屋根材プラス下葺材の2段階の防水設計を採用。カラーベストは屋根材の大きな重なり部分で雨水の浸入を防ぎ、残りの雨水の回り込みも下地の防水シートによって防止します。

一重部分がほとんどない大きな重なりのため、優れた防水性を確保しています。



印刷物と実物では色柄が異なります。現物の商品サンプルなどでお確かめください。

鮮やかな発色と光沢を保つ「グラスサ・シリーズ」

コロニアルグラスサ

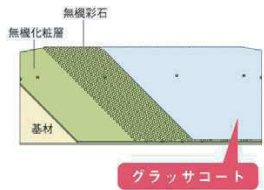


名前の由来は「ガラス」から。「グラスサ」は、紫外線に強い、色あせにくい屋根材です。

屋根にとって紫外線は美しさの大敵。美しい屋根面も、紫外線の影響で、新築時から10年、20年、30年と経過していくと、色あせてきます。KMEWの新しい屋根材「グラスサ」は、独自の技術「グラスサコート」をトップコートに採用した、紫外線に負けず、しかも汚れにくい屋根材。新築時の美しさをより長くキープし続けます。

紫外線に負けない、色あせに強い。
その秘密はKMEW独自の「グラスサコート」

●グラスサの構造



グラスサ・アイリッシュグリーン

■カラーバリエーション



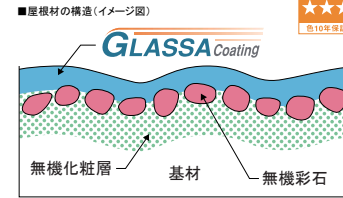
※末尾のWは日本地区対応です。

耐候性

美しさ、長く続く。

紫外線に強い無機系塗膜「グラスサコート」が色あせを防ぐ

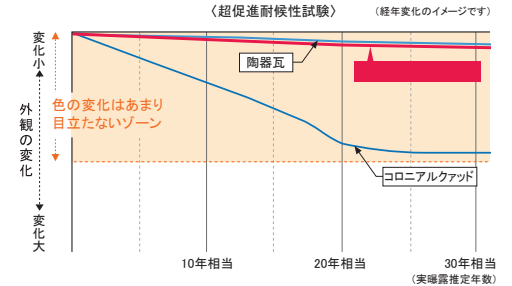
屋根材は年月が経つほど、紫外線の影響で次第に色あせてきます。コロニアルグラスサには、紫外線に強い無機系塗膜「グラスサコート」が施されていますので、長い年月を経てもその美しさを損ないません。



無機の3層化粧構造で釉薬瓦並の耐候性を実現

■超促進耐候性試験結果

超促進耐候性試験とは…紫外線照射と雨水を組み合わせた試験で、短時間で長期の耐候性を調べる試験です。



30年相当経過しても色あせは目立たない

グラスサコーティングだから30年相当経過しても色あせがほとんど目立ちません。（超促進耐候性試験結果）



20年相当の試験をして、劣化させた有機塗装の屋根材です。（写真はイメージです）

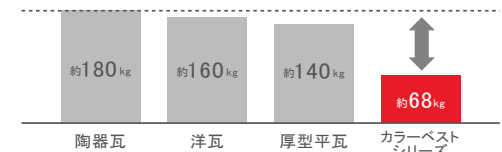
耐震性

地震の揺れを小さくする。

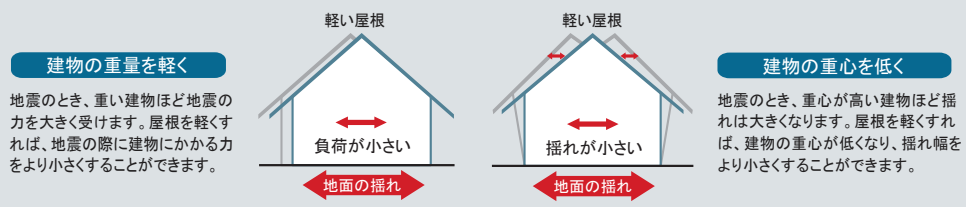
KMEW屋根材は、陶器瓦の1/2以下という軽さ

地震大国と呼ばれる日本の暮らしにおいて、住まいの耐震化は非常に重要な課題。一般的に建物の揺れを軽減するのは、建物の重量を軽く、重心を低くすることが有効とされています。KMEW屋根材は全商品、重量が陶器瓦の1/2以下の「軽い屋根」。万一の地震にも暮らしの安心を守ります。

屋根材別[重さ]比較(kg/坪) - 屋根材本体の重量



地震に有効な「軽い屋根」のメカニズム



※写真は印刷色につき、実物とは多少色合いが異なります。色合わせにはサンプルをご活用下さい。 ☆2016年8月現在 ☆